

これからの公債費(義務的経費)の試算

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
公債費	11億1,932万円	11億6,981万円	12億5,577万円	12億8,811万円	12億 553万円	11億2,779万円	12億1,141万円	12億6,964万円	12億4,626万円	12億8,060万円
新庁舎に要する 実質公債費		285万円	1,023万円	2,977万円	3,738万円	3,863万円	3,870万円	5,812万円	1億3,686万円	1億5,351万円

	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	令和15年度	令和16年度	令和17年度	令和18年度	令和19年度	令和20年度
公債費	12億6,659万円	12億1,291万円	11億8,176万円	11億5,831万円	11億4,570万円	10億5,365万円	10億3,519万円	10億3,032万円	10億2,190万円	10億3,106万円
新庁舎に要する 実質公債費	1億5,557万円	1億5,555万円	1億5,553万円	1億5,551万円	1億5,549万円	1億5,547万円	1億5,265万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円

	令和21年度	令和22年度	令和23年度	令和24年度	令和25年度	令和26年度	令和27年度	令和28年度	令和29年度	令和30年度
公債費	10億3,103万円	10億1,200万円	10億1,542万円	10億 946万円	10億1,587万円	10億1,306万円	10億1,582万円	10億1,363万円	10億 695万円	10億 68万円
新庁舎に要する 実質公債費	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円	1億5,007万円

	令和31年度	令和32年度	令和33年度	令和34年度	令和35年度	令和36年度	令和37年度	令和38年度	令和39年度	令和40年度
公債費	10億 25万円	10億 16万円	9億6,316万円	8億1,329万円	7億8,083万円	7億7,675万円	7億7,675万円	7億7,675万円	7億7,675万円	7億7,675万円
新庁舎に要する 実質公債費	1億5,007万円	1億5,007万円	1億2,513万円	2,410万円	267万円					

- 市債については、財政支出と財政収入の年度間調整機能、住民負担の世代間の公平のための調整機能、一般財源の補完機能のほか、発行内容により国の財政支援制度があり、内容検討を行いながら投資的経費の財源として活用を図っています。令和10年度までに予定している市債は令和35年度で償還が終わる計画としましたが、令和11年度以降も継続した投資的事業を行うための財源として7億円規模の発行を続けると仮定し、上記の公債費を試算しております。